**「ＩＣＴ地域活性化大賞２０１６」表彰事例　応募様式**

様式１

１　事例の実施主体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 実施主体（応募者又は被推薦者） | 名称：（例）○○県○○町住所： |
| 実施主体の長 | 役職：氏名： |
| 実施主体の　連絡先 | 所属：担当者氏名：電話番号：メールアドレス： |
| 実施主体の　概要 | （例）自治体の概要等（人口や取り巻く環境など） |
| 推薦者の連絡先及び理由（推薦の場合のみ） | 推薦者名：住所：担当者氏名：電話番号：メールアドレス：【推薦の理由】 |

２　地域情報化事例について

|  |  |
| --- | --- |
| 事例名 | （30字以内） |
| 取組の概要 | （取組に至る背景（課題等）・目的・具体的内容などを簡潔に記入。なお、詳細は「３　取組のポイント」へ記入。） |
| 取組の全体　概要図 | （Ｂ６横で印刷した際に、文字が確認できること） |
| 財源 | （国、都道府県の施策の活用の有無等を記入） |

３　取組のポイントについて

|  |  |
| --- | --- |
| ＩＣＴ利活用 | （ＩＣＴを効果的に利活用していることやＩＣＴの寄与度が大きい取組であることを記入） |
| 継続性・発展性 | （一過性のものではなく、必要不可欠な取組であることを記入） |
| 地域への密着度 | （行政の支援だけではなく、地元企業・金融機関等とも連携している取組であることを記入） |
| 住民の関心・　参画状況・役割 | （地域にとって、押しつけ的取組ではなく、住民が必要と認識している取組であることを記入） |
| 取組の成果 | （想定していた課題が解決されていることを記入。及び、住民の満足度、地域経済の活性化、雇用の創出、新たな地域文化の創造、地域の知名度やイメージの向上等の地域活性化に資する取組であることを記入。なお、新しい取組については見通しを記入（○○の見込み。等）。また、具体的数値として説明できるものは、次欄の費用対効果に記入。） |
| 費用対効果 | （取組事業構築に要した経費、ランニングコスト、効果（人口増、進出企業数、雇用数、収穫量など取組前と実施後が比較できるように記入。なお、経費について、国や県などの補助等があれば、自主財源を含め内訳が分かるように記入。） |
| 今後の取組　予定 | （取組の継続性・発展性、規模の拡大性、今後の新たな取組等について記入） |
| その他 | （特にアピールしたい事項や、取組を実施する上で苦労した点等を記入。なお、関係資料を掲載したＵＲＬ、写真・映像、新聞・雑誌記事などがあれば、添付。）※独創性・先進性、横展開（分野横断、地域間の広域連携）については、応募資料全体から審査いたしますが、明記できる場合はアピールしたい事項としてこちらに記入ください。 |

注）記入に当たって、専門用語等を使用する場合は、簡潔に説明を付記すること。

　　また、取組のポイントを様式２により概要版として作成すること。

　　資料の総枚数は、Ａ４版７枚（様式１：４枚、様式２：１枚、写真等２枚）とします。